



からだで感じる日本の男と女 ～日本舞踊を踊ってみよう

今まで踊ることが恥ずかしいと思ったことはありませんか?日本の文化には、男女かかわりなく踊ることが根付いています。特に日本舞踊では、男性舞踊家が女踊りを、また女性舞踊家が男踊りを踊ることも行われています。日本舞踊が伝統的に継承してきた踊る文化をからだと頭で体験してみませんか?

当日は、日本舞踊の男性と女性の素晴らしい踊り手が一緒に参加して、みなさんに生の日本舞踊をお見せします。さらに、踊りの動きを科学的にアプローチする画像解析の研究解説もあります。

それでは、楽しい学びの一日を一緒に過ごしましょう

対象：中学生男女40名（女子20名男子20名）

開催日時：2009年8月31日（月）

12時30分 受付開始

13時 開講式

17時30分 閉講式（予定）

開催場所：お茶の水女子大学 徽音堂(大学講堂)

住所 〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1

アクセスマップ°：<http://www.ocha.ac.jp/access/index.html>

お申し込みは下記の日本学術振興HPからお願い致します

<https://cp11.spm.ne.jp/gakujutu/seminar>

講師：猪崎 弥生(いざき やよい)お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科・教授
水村真由美 (みずむらまゆみ) 同大学院同研究科・准教授
花柳琢次郎 (はなやぎたくじろう) 日本舞踊家
勝美巴湖 (かすみともこ) 日本舞踊家



~ようこそ大学の研究室へ~

K A K E N H I

 JSPS 日本学術振興会
JAPAN SOCIETY FOR THE PROMOTION OF SCIENCE

プログラム概要

- | | |
|-------------|-----------------------------------|
| 12:30-13:00 | 受付 (お茶の水女子大学徽音堂集合) |
| 13:00-13:30 | 開講式 (挨拶、オリエンテーション) |
| 13:30-14:30 | ビデオ鑑賞、実演鑑賞 |
| 14:30-15:30 | 研究解説 「モーションキャプチャーを用いた科学的アプローチ」 |
| 15:30-16:30 | 実習「日本舞踊を一緒に踊ろう」 |
| 16:30-17:00 | ディスカッションとクッキータイム (お菓子とお茶付き) |
| 17:00-17:30 | 修了式 (アンケート記入、未来博士号授与) |
| 17:30 | 解散 |



注) なお実習の進行等に配慮し、保護者の方はお子様とは離れた席からの見学になりますこと、ご了承ください